

温室効果ガス排出量。減ってる？増えてる？

地球温暖化の原因と言われている温室効果ガス(二酸化炭素、メタンなど)。先日、2015年の日本の排出量が発表されました。13億2500万トンで、前年費より2.9%減とのこと。

減少の要因としては、省エネの進展や再生可能エネルギーの導入拡大、原子力発電の再稼働などが挙げられます。

減少傾向にあるのはとても良いことですが、地球温暖化を食い止めるためには、世界中の国々が協力していかなければいけません。アメリカの大統領さん。「地球温暖化はでっちあげだ。」などと言わずに、温室効果ガスの削減と経済発展を両立していただけませんか。



「Eco列車でいこう！」～第94回 新潟、山形県境を歩く～

(CO2排出量の少ない交通機関での旅行を応援していくコーナーです！)



3月25日の土曜日。ぽかぽか陽気で天気も上々。快速「きらきらうえつ」で出発する。カラフルなボディと大きな窓。車内には茶屋があり、アルコールが飲めるし喫茶もできる。楽しい電車だ。「お人形さま巡り」開催中の「村上」を過ぎて、三面川を渡る。左にカーブしながら、小さなトンネルを何個か通り過ぎると、左の車窓に日本海が広がり、車内から歓声があがる。茶屋を覗いたり、車内を探索したり、景勝「笹川流れ」の奇岩を眺めたりして、11:57「鼠ヶ関」に到着した。鼠ヶ関は、「白河」「勿来」と並び奥州三大関所の一つで歴史が古い。見るべき場所も多いが、まずは腹ごしらえ。徒歩5分ほどのすし屋で「ちらし」を食べる。大きなあら汁も付いて満足だ。源義経が上陸したと伝えられる「弁天島」へ。島といっても陸続きであり、岬のようなイメージだ。灯台から日本海と鼠ヶ関漁港を一望する。粟島もくっきり見える。潮風が少し冷たいが雄大な景色で気持ちが良い。島の入り口には「一夜干しイカ」を売る店が数件並んでいる。おばあちゃんに声をかけられて、イカを購入した。2枚で1000円。「少し高いな。」と思ったが、スルメイカは全国的に不漁なので仕方がない。家に帰って、あぶって食べると旨みが強い。「風味絶佳」という言葉がぴったり合う。知らない街をブラブラ歩くのは楽しい。駅から新潟側に5分程歩くと早くも県境で、記念スタンプが設置されていた。これだけ街なかに県境があるのは珍しい。となり駅の「府屋」に向かって歩く。海沿いのウォーキングは贅沢な気分だ。国道7号線にはきちんとした歩道があるので、歩きやすい。小さな集落をいくつか通り過ぎる。春を心待ちにしていた人々が畑仕事をしたり、タイヤ交換をしたりしている。しばらく歩くと養鶏場直売の「生みたてたまご」の自動販売機があった。「新潟市内の某有名ホテルの朝食で使用されている。」という貼り紙があったので、お土産に1パック購入した。小一時間歩き続けて、府屋駅に着いた。旧山北町の中心であり、特急「いなほ」の全列車が停車する駅だが、とてもどかだ。東京へ向かう娘のために、駅員さんと行き方を話し合うおばさんの姿が微笑ましかった。村上で乗り換えて、16:24新潟着。わずか6時間の旅であったが、県外に行って、きれいな景色を見て、美味しいものを食べて、お土産も買って、ウォーキングもして、大満足な春の一日であった。

【3月25日(土)】

新	潟	10:13
鼠	ヶ	11:57
府	屋	14:18
村	上	15:00
		15:15
新	潟	16:24

